

総合計画実施計画表

事務事業名	観光振興事業						事業No.	
事業担当課	産業経済部 観光課 産業経済部 観光拠点整備室		所属長	細見 秀和 宮野 真理		担当者	藤原 宏康 嶋崎 彰	
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	観光振興事業		大河ドラマを活かした観光推進事業		
	新規・継続・臨時区分	継続		観光総務費				
	会計区分	一般		観光拠点整備事業				
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち					
		②						
	施策目標	①	6-3【観光】おもてなしで来訪者を迎え丹波市の魅力を伝えよう					
		②						
	施策の展開	①	①観光資源活用への支援		②	③観光協会等関係機関との連携強化		
		①	②観光情報の発信		②			
根拠法令・個別計画等	丹波市観光・商工業ユニティプラン							
事業期間	開始年度	18	年度	～	終了年度	無期	年度	

対象(誰を、何を)	丹波市を訪れた観光客、丹波市を訪れたことのない観光客、丹波市の観光関連事業者				
実施目的 (ベストな状態(期待される効果))	・多くの観光客が丹波市の魅力を知り、市内への来訪者が増加する。 ・観光資源の発掘・研磨・活用を行うと同時に丹波市の魅力を発信することにより、丹波市の認知度が上がり、丹波市ファンの増加を図る。 ・丹波市内外の人が交流するため、観光資源の魅力を高めるとともに、丹波市の観光を基幹産業化するための観光推進組織の設立を推進する。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	丹波市の観光資源の発掘・磨き上げ・情報発信により、観光の振興を図り、地域の活性化につなげる事業を行う。 ○観光資源の発掘・研磨・活用 ○観光PRイベント・キャラバン ○観光情報の発信(ポスター・パンフ・HP等) ○観光促進支援事業 ○観光施設整備事業 ○観光誘客イベントの支援(観光協会等関係団体への協力) ○観光拠点施設(丹波おばあちゃんの里)再整備計画の策定 ○観光推進組織検討・設立準備				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	・丹波スターコンテンツ活用企画制作事業 ・観光まちづくりマネージャー活用事業(地域おこし協力隊) ・市民観光おもてなし向上補助金 ・観光促進支援事業補助金 ・丹波市観光協会補助金	・地域おこし協力隊の活動支援 ・観光パンフレット製作事業 ・観光施設整備事業補助金 ・観光促進支援事業補助金 ・丹波市観光協会補助金	・地域おこし協力隊の活用支援 ・観光マップ作成事業 ・観光施設整備事業補助金 ・観光促進支援事業補助金 ・丹波市観光協会補助金 ・Wi-Fi設置事業	・地域おこし協力隊の活動支援 ・観光パンフレット(多言語化)製作事業 ・観光施設整備事業補助金 ・観光促進支援事業補助金 ・丹波市観光協会補助金 ・Wi-Fi設置事業 ・観光拠点整備事業	・地域おこし協力隊の活動支援 ・観光パンフレット(多言語化)製作事業 ・観光施設整備事業補助金 ・観光促進支援事業補助金 ・丹波市観光協会補助金 ・観光拠点整備事業 ・大河ドラマ関連事業
令和元年度事業及び積算内容	・丹波市の観光資源の情報発信を行い、観光の振興を図り、地域活性化に繋げる事業を行う。また、大河ドラマ「麒麟がくる」放映に向けてた事業を展開し地域活性化に繋げる。 ・丹波市観光拠点施設(丹波おばあちゃんの里)再整備計画の策定並びに丹波市版DMO(仮称)の設立に向けた検討・準備を行う。				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	101,114	115,571	106,053	125,613	129,227
直接事業費A	85,034	97,171	86,233	82,993	95,527
職員従事者数(人・年)B	2.01	2.30	2.60	5.60	3.96
人件費C=B×7,500千円	16,080	18,400	19,760	42,560	29,700
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.03	0.03	2.00
人件費E=D×2,000千円	0	0	60	60	4,000
特定財源	5,485	300	277	276	11,439
国・県支出金	5,187	1	2	2	7,126
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	298	299	275	274	4,313
一般財源	95,629	115,271	105,776	125,337	117,788

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	年間観光入込客数	千人	H25実績2,101千人を基準に年33千人増加を目指す。	2,167	2,200	2,233	2,266	2,300
					2,109	2,079	2,095	2,260	
	成果	丹波市観光HPアクセス数	件数	効果的な情報発信に努める。	275,000	302,500	－	－	315,000
					279,249	248,949	－	－	
	活動	イベント出役日数	日	広報宣伝のためイベントに出役する	20	20	20	20	20
					28	26	23	18	

総合計画実施計画表

1. 基本情報

事務事業名	公園・公衆トイレ維持管理事業							事業No.	
事業担当課	産業経済部 観光課			所属長	細見 秀和	担当者	藤原 宏康		
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	公園管理事業					
	新規・継続・臨時区分	継続		公衆トイレ維持管理事業					
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち						
		②							
	施策目標	①	6-3【観光】おもてなしで来訪者を迎え丹波市の魅力を伝えよう						
		②							
	施策の展開	①	①観光資源活用の支援			②			
		①				②			
根拠法令・個別計画等	丹波市観光・商工業ユニティプラン								
事業期間	開始年度	18	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要

対象(誰を、何を)	公園、公衆便所利用者				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	利用者が、安全・安心、そして清潔で気持ちよく利用していただける施設としての環境整備。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・公園(水分れ公園、川代公園、井原であい公園、長谷大池展望台、横峰山頂公園)の維持管理 ・公衆便所(柏原観光トイレ、甲賀山公園公衆便所、岩瀧寺溪谷公衆便所、もみじの里公衆便所、仏師の里公衆便所、興禅寺下休憩所トイレ、石龕寺下公衆便所、やぐら公園トイレ、近畿自然遊歩道公衆トイレ、谷川駅前公衆トイレ)の維持管理				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	公園・公衆トイレ維持管理(消耗品費、光熱水費、保険料、検査料、清掃委託料、保守点検委託料) 修繕費、工事費 土地建物借上料	公園・公衆トイレ維持管理(消耗品費、光熱水費、保険料、検査料、清掃委託料、保守点検委託料) 修繕費、工事費 土地建物借上料	公園・公衆トイレ維持管理(消耗品費、光熱水費、保険料、検査料、清掃委託料、保守点検委託料) 修繕費、工事費 土地建物借上料	公園・公衆トイレ維持管理(消耗品費、光熱水費、保険料、検査料、清掃委託料、保守点検委託料) 修繕費、工事費 土地建物借上料	公園・公衆トイレ維持管理(消耗品費、光熱水費、保険料、検査料、清掃委託料、保守点検委託料) 修繕費、工事費 土地建物借上料
令和元年度事業及び積算内容	施設を安心・安全にかつ清潔で気持ちよく利用していただくため、維持管理費を計上する。(トイレの清掃、点検、修理等)				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	20,342	14,861	19,865	27,044	20,546
直接事業費A	17,382	12,461	15,417	22,596	16,321
職員従事者数(人・年)B	0.37	0.30	0.58	0.58	0.55
人件費C=B×7,500千円	2,960	2,400	4,408	4,408	4,125
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.02	0.02	0.05
人件費E=D×2,000千円	0	0	40	40	100
特定財源	470	676	266	266	266
国・県支出金	206	206	206	206	206
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	264	470	60	60	60
一般財源	19,872	14,185	19,599	26,778	20,280

3. 指標等の進捗管理

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	公園利用者人数	人	水分れ公園・川代公園の利用者	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
					40,000	40,447	41,300	40,015	
	成果	公衆トイレ利用者数	人	観光トイレ設置個所の観光入込客数の10%	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
					16,700	17,314	12,680	17,645	
	成果	公園・公衆トイレ事故件数	件	公園・公衆トイレ事故件数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
					0.0	0.0	1.0	0.0	

令和元年度	総合計画実施計画表
-------	-----------

1. 基本情報															
事務事業名		受託施設管理事業						事業No.							
事業担当課		産業経済部 観光課		所属長		細見 秀和		担当者							
事業区分		実施計画区分		該当		予算 小事業 名		受託施設管理事業							
		新規・継続・臨時区分		継続											
		会計区分		一般											
総合計画の位置づけ		まちづくり目標		①		【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち									
				②											
		施策目標		①		6-3【観光】おもてなしで来訪者を迎え丹波市の魅力を伝えよう									
				②											
		施策の展開		①		①観光資源活用の支援		②							
				①		②観光情報の発信		②							
根拠法令・個別計画等		丹波市観光・商工業ユニティプラン													
事業期間		開始年度		18		年度		～		終了年度		無期		年度	

2. 事業の概要					
対象(誰を、何を)	受託施設に訪れた利用者への観光情報の発信				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	国からの受託施設を活用し、観光客への観光情報の発信や、「おもてなしの心」を基本とした観光案内を行う。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	受託施設(国道175号山南休憩施設・氷上パーキングエリア)の維持管理と観光情報の発信(消耗品の購入、施設の修繕、施設管理など)。				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	施設管理委託料 電気使用量負担金	施設管理委託料 電気使用量負担金	施設管理委託料 電気使用量負担金	施設管理委託料 電気使用量負担金	施設管理委託料 電気使用量負担金
令和元年度事業 及び積算内容	受託施設(国道175号山南休憩施設・氷上パーキングエリア)の維持管理と観光情報の発信(施設の管理、消耗品の購入、施設の修繕など)。				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	8,850	8,850	9,878	9,802	10,776
直接事業費A	8,050	8,050	8,814	8,738	9,201
職員従事者数(人・年)B	0.10	0.10	0.14	0.14	0.21
人件費C=B×7,500千円	800	800	1,064	1,064	1,575
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費E=D×2,000千円	0	0	0	0	0
特定財源	8,000	8,000	8,600	8,424	8,950
国・県支出金	7,800	7,800	8,300	8,175	8,655
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	200	200	300	249	295
一般財源	850	850	1,278	1,378	1,826

3. 指標等の進捗管理								
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績
	成果	施設利用者数	人	山南休憩施設・氷上パーキングの利用者人数	95,000	95,000	95,000	95,000
					86,146	84,589	81,496	89,223

令和 元 年度 総合計画実施計画表

1. 基本情報										
事務事業名		恐竜を活かしたまちづくり事業						事業No.		
事業担当課		産業経済部 恐竜課		所属長		田原 弘義		担当者		
事業区分		実施計画区分	該当	予算 小事業 名	丹波竜活用事業					
		新規・継続・臨時区分	継続							
		会計区分	一般							
総合計画の位置づけ		まちづくり目標	①	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち						
			②							
		施策目標	①	6-3【観光】おもてなしで来訪者を迎え丹波市の魅力を伝えよう						
			②							
		施策の展開	①	④丹波竜の里づくりの推進			②			
			①				②			
根拠法令・個別計画等		丹波竜の里計画								
事業期間		開始年度	18	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要					
対象(誰を、何を)	小中学生、高校、大学生、市民、観光客				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	・丹波竜の里計画に基づいて完成した「丹波竜の里」を基本に、地域資源を発掘、活用した体験型の観光プランにより誘客を増やす。 ・自然や篠山層群の環境を通じ、学校教育、社会教育に活用する。 ・恐竜を活かしたネットワークの拡大を図ると共に丹波市の恐竜を活かしたまちづくりを推進していく。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・篠山層群を活用した環境学習等(ワークショップ・自然学校等)を実施する。 ・化石工房の充実を図り、誘客のコア施設、そして上久下地区での石割発掘体験との連携により交流人口を増やしていく。 ・恐竜を活かしたネットワークの拡大として、恐竜化石を活かしたまちづくりを行われている自治体と連携協力を行い、より一層の丹波市の恐竜を活かしたまちづくりを推進していく。				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	丹波竜活用事業	丹波竜活用事業	丹波竜活用事業	丹波竜活用事業	丹波竜活用事業
令和元年度事業 及び積算内容	丹波竜化石工房夏期特別展、丹波竜フェスタ、冬季特別展の開催 恐竜骨格レプリカの購入				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	0	229,537	64,172	62,396	54,790
直接事業費A	0	206,117	44,820	45,572	38,160
職員従事者数(人・年)B	0.00	1.94	2.02	1.94	1.94
人件費C=B×7,500千円	0	15,520	15,352	14,744	14,550
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	3.95	2.00	1.04	1.04
人件費E=D×2,000千円	0	7,900	4,000	2,080	2,080
特定財源	0	151,095	14,951	18,924	11,752
国・県支出金	0	46,372	0	5,270	6,307
借入金(地方債)	0	102,100	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	0	2,623	14,951	13,654	5,445
一般財源	0	78,442	49,221	43,472	43,038

3. 指標等の進捗管理									
目 標 達 成 状 況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	発掘現場への来場者数	人	元気村かみくげ来場者の集計(年間)	20000.0	25000.0	25000.0	25000.0	30000.0
	成果	丹波竜化石工房への来場者数	人	化石工房来館者の集計(年間)	24915.0	25347.0	30565.0	30000.0	
					30000.0	43000.0	48000.0	50000.0	65000.0
	成果	ちーたん着ぐるみ貸出・出演数	回	ちーたん着ぐるみの貸出・出演回数の集計(年間)	43154.0	50716.0	61617.0	64000.0	
					140.0	150.0	130.0	130.0	130.0
	成果	丹波竜HPアクセス数	回	丹波竜HP「丹波竜. Com」のアクセス件数の集計(年間)	158.0	93.0	102.0	130.0	
					40000.0	40000.0	40000.0	40000.0	40000.0
					39081.0	94274.0	-	40000.0	

総合計画実施計画表

1. 基本情報

事務事業名	丹波竜施設管理事業							事業No.	
事業担当課	産業経済部 恐竜課			所属長	田原 弘義	担当者	大森 栄司		
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	丹波竜施設管理事業					
	新規・継続・臨時区分	継続							
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【6】丹波力を活かした創意ある元気なまち						
		②							
	施策目標	①	6-3【観光】おもてなしで来訪者を迎え丹波市の魅力を伝えよう						
		②							
	施策の展開	①	④丹波竜の里づくりの推進				②		
		①					②		
根拠法令・個別計画等									
事業期間	開始年度	25	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要

対象(誰を、何を)	小中学生、高校、大学生、市民、観光客				
実施目的 (ベストな状態(期待される効果))	拠点施設である丹波竜化石工房、恐竜化石発見現場の適正な維持管理を行う。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	丹波竜化石工房、上滝発電所記念館の管理及び運営、恐竜化石発見現場周辺の維持管理				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	丹波竜施設管理事業	丹波竜施設管理事業	丹波竜施設管理事業	丹波竜施設管理事業	丹波竜施設管理事業
令和元年度事業及び積算内容	丹波竜化石工房及び上滝発電所記念館等の管理運営 恐竜化石発見現場周辺の維持管理				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	0	9,642	20,304	13,791	17,193
直接事業費A	0	5,202	16,048	4,695	8,163
職員従事者数(人・年)B	0.00	0.54	0.56	0.66	0.66
人件費C=B×7,500千円	0	4,320	4,256	5,016	4,950
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.06	0.00	2.04	2.04
人件費E=D×2,000千円	0	120	0	4,080	4,080
特定財源	0	3,932	4,231	3,491	4,676
国・県支出金	0	0	0	0	0
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	0	3,932	4,231	3,491	4,676
一般財源	0	5,710	16,073	10,300	12,517

3. 指標等の進捗管理

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標 H27実績	H28目標 H28実績	H29目標 H29実績	H30目標 H30実績	R1目標 R1実績
	成果	旧上久下村営上滝発電所の不具合・トラブル件数	件	旧上久下村営上滝発電所の不具合・トラブル件数	0 0	0 0	0 0	0 0	0
	成果	丹波竜化工石工場の不具合・トラブル件数	件	丹波竜化工石工場の不具合・トラブル件数	0 0	0 0	0 0	0 0	0